

# 塚 口

平成23年度

No.13

◆学校教育目標◆  
 集団の中で自らを律し  
 目標の実現に向け努力し  
 自らを高め続けようとする姿勢の育成



## いよいよ、3学期のスタートです！ - 2012年 辰年 - 西暦を12で割って8余る年が辰年

あけましておめでとうございます。新しい年を迎えるとともに、平成23年度の締めくくりと言える3学期のスタートです。

今年は、辰年です。十二支の動物の中で、実在しないのが辰ですが、『辰年』は縁起が良いと言われていいます。昇り龍と言って「龍は天に昇る」とされていることから、願いを込めて「上昇の年」になるという人も多いようです。

過去には、新幹線開通と東京五輪の開催(1964年)、瀬戸大橋と青函トンネルの開通(1988年)等、大事業の完成があります。今年、「東京スカイツリー」の開業が、5月に予定されています。

また、株式市場の過去の記録では、最も株価が上がったのは

「辰年」と言われており、経済界でも期待しているようです。でも、前回「辰年」の2000年は、株価が下がったと言われており、必ずしも大幅に株価が上がるとは限らないようです・・・。

新しい年のスタートです。どのような年になるか、楽しみでもあり、不安な気持もあることでしょう。

大事なことは、常に前向きな気持で、色々な困難なことに粘り強く立ち向かっていこうとする気持ちを失わないことではないかと思えます。

スポーツでも勉強でも、目標を達成するためには、目的意識をしっかりと持つことが重要であり、

その強い意志がすばらしい成果や結果をもたらしてくれるのだと思います。

縁起の良い「辰年」に、それぞれの努力が加わり、さらに大きく飛躍していってくれることを期待しています。

良い年になるように、頑張っていきましょう！



## 「七草粥」豆知識 -1月7日「人日の節句」-

### <七草粥の由来～人日の節句>

七草粥は正月行事として定着していますが、本来は1月7日の「人日(じんじつ)」の日に行われる「人日の節句」の行事で、五節句のひとつです。

■人日とは文字通り「人の日」という意味で中国の前漢の時代に、元日は鶏、2日は狗(犬)、3日は猪、4日は羊、5日は牛、6日は馬、7日は人の日としてそれぞれの占いをたて、8日に穀を占って新年の運勢をみていたことに由来 ■唐の時代には、人日の日に「七種菜羹(ななしゅさいのかん)」という■7種類の若菜を入れた汁物を食べて、無病息災を願うようになった ■羹はあつもの、汁という意味で、官吏昇進を1月7日に決めたことから、その日の朝に七種菜羹を食べ立身出世を願ったと言う ■若菜を食べて、自然界から新しい生命力をいただくの風習が日本へ伝来し年のはじめに若菜を摘んで頂戴し自然界から新しい生命力をいただく「若草摘み」という日本古来の風習と結びつき「七草粥」となり平安時代の宮中行事として七草粥を食べるようになった ■さらに、江戸時代に「人日の節句」(七草の節句)として五節句のひとつ

に定められ、定着していった ■7といえは松の内(一般的には1月1日～1月7日)の最後の日にあたる ■七草粥が定着した背景にはお正月のご馳走に疲れた胃腸をいたわり、青菜の不足しがちな冬場の栄養補給をする効用もあり、この日に七草粥を食べることで、新年の無病息災を願うようになったと言われている。

### ところで、なぜ七草粥なのでしょうか

■七草は早春にいち早く芽吹くことから邪気を払うといわれ、無病息災を祈って七草粥を食べた ■古くは、まな板の上で、草をトントン叩いて刻むその回数も決められていたとか ■おまじないのような食べ方も素敵ですが、この七草粥、とても理に叶った習慣 ■七草はいわば日本のハーブ、そのハーブを胃腸に負担がかからないお粥で食べようというのですから、正月疲れが出はじめた胃腸の回復にはちょうどよい食べもの ■あっさりとしたお粥は、少し濃い味のおせち料理がつづいた後で、とても新鮮な味わいとなる。



- 1月11日(水) 1年わくわくオーケストラ
- 1月14・15日 新入生制服採寸
- 1月17日(火) 1・17防災訓練
- 1月25日(水) 3年私学一斉出願
- 1月28日(土) 土曜参観 (1・2年百人一首大会)

### 主な予定等

- 1月30日(月) 代休
- 2月1日(水) 学校保健委員会
- 2月10日(金) 1・2年実力テスト 私立入試
- 2月13日(月) 公立推薦・特色入試
- 2月15日(水) 新入生説明会、5校時参観

## チャレンジ しますか？

- ・A君とD君は、壁しか見えない。
- ・B君は前に座っているA君しか見えない。
- ・C君はA君とB君ふたりの帽子の色がわかる。

### 【1 考えるチカラ: 偽物コイン】

- ◆10枚のコインが入った袋があります。その中に全て偽物のコインが入った袋が1つだけあります。
- ◆普通のコインは、1枚10グラム、偽物のコインは9グラムと1グラム軽くなっています。
- ◆はかりを一度だけ使って、偽物の袋を見つける方法を考えてください。コインは袋から出してもかまいません。



### 【2 推理するチカラ: 赤白帽】

- ◆先生がある部屋に4人の生徒を集めた。そして、部屋の中のそれぞれの椅子に同じ方向を向いて座らせた。
- ◆A君の後ろにはB君、B君の後ろにはC君、そして、D君は壁に囲まれ、周りは全く見えない。
- ◆ここで先生が用意したのは、赤白2個ずつの帽子。この帽子を生徒には色を教えずにかぶせて、「自分の帽子の色を当てなさい」と言った。
- ◆帽子は、赤白、それぞれ2個ずつ、生徒達は前しか見ることは

できない。もちろん、他の生徒との相談は一切禁止。自分の帽子の色がわかったら、全員に聞こえるように「わかった」と言う。

◆さて、この状況で、自分の帽子の色を確実に当てられるのは誰だ。



真上から見た状態

## ◆◆◆ 集中に入る儀式 ～ 試してみますか？ ～ ◆◆◆

### その1: 背筋を伸ばしていい姿勢で勉強する

背筋を伸ばした状態は、動物でいうしっぽを伸ばした状態。これから他の動物を襲う状態とも言える。「これから、やるぞ」という集中に入りやすい。



### その2: 教科書の4つの角を順番に見つめる

顔を動かさず眼球だけを動かして、教科書の角を右回り・左回り一周ずつ見つめる。そうすると脳が気が散っていた事柄から意識を遮断し、教科書を見ることに集中できる。



### その3: 鼻と耳と手たたきの儀式

右手で鼻をつまみ、左手で右耳をつかむ。そして、目の前で手をたたき、左右を入れ替える。次は2回手をたたいてから入れ替え、さらに手をたたく回数を1つずつ10回まで増やしていく。

